

編集・発行



きんせん

医療法人社団 あんず会
本田クリニック

広報誌きんせん 第68号
平成31年3月発行

金泉祭

～復興支援イベント～

平成31年4月21日(日)
10時30分～

スペシャルゲスト



石川真帆さん



みんなで安芸津を盛り上げて
いきましょう

公開中

ホームページ URL:<http://anzukai.com/>

フェイスブック URL:<https://www.facebook.com/anzukai/>

あんず会金泉



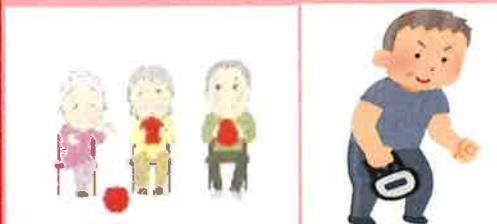
1月行事 健康体力測定



1月23日(水)・26日(土)、「健康体力測定」の行事を行いました。ボール投げ、スリッパ飛ばし、握力測定など、頑張って行われました。また、かえる叩き・へび退治等のゲームも行い、楽しく過ごされました。



ボール投げ



スリッパ飛ばし



へび退治



かえる叩き



握力測定



2月行事 節分

2月3日(日)、節分。

「鬼は外。福は内。」鬼に向かって赤い球を「エイッ。」皆さん一致団結して、悪い鬼を退治いたしました。悪い邪鬼を退治して皆様、「健康で過ごせますように。」



がんばろう 安芸津

がんばろう 広島

7月の西日本豪雨災害から7カ月が立ちますが、復興に向かって進んでいます。まだまだボランティア活動をしている地域や、家の至る所では業者待ちなど大変な思いをされている方々がおられる現状を忘れてはいけません。

災害復興



J R 呉線の運行が始まり安芸津の町に電車の音が響き、各地の道路工事が着々と進み、金泉の前の一部の川では土砂の撤去作業が始まりました。

工事中大きな音が鳴り響いていましたが、近所の方が「この大きな音が聞こえてくると復興に向かって進んでいると思うと嬉しい」と言わっていました。

復興への道のりは険しく長いもの。目に見える復興と、被災された方々の心の復興「寄り添う事の大切さ」このことを忘れずに日々の生活を送っていきたいと思います。

グループホームやショートステイのご相談については
いつでもお問い合わせください。 担当 佐々木

レクリエーションの様子

ナイス
バッティング



手芸



仲良く作り
ました！

体操の様子

個別での運動の様子です
皆様、率先して行われています



いち
につ

ディサービスセンター金泉への苦情・要望
として「窓際の席が寒い」とのご意見をいただきました。

すぐ出来る対策として、ストーブを1台追加、
洗面所からの冷気対策としてカーテンを
備えました。

まだまだ完全ではありませんが、隨時で対応を
考え、努力していくので、今後もご意見
よろしくお願ひいたします。

ディサービスでは夕食の提供、また最長19時までの
利用が可能です。
その他どんなことでも、お気軽にお問い合わせください。
連絡、お待ちしております！



生活リハビリ



食べるのが楽しみ！



裁縫は得意ですよ

節分



「ディサービスセンターあんず」では
読みながら計算するという問題を皆さんで
一緒に考えながら行っています



- ① 2泊3日の予定で別府温泉に出かけます 出発日「2月14日」
帰宅するのは 「〇月〇日」 となります
- ② 氷川きよしのコンサートは13時30分から2時間30分あります
終了するのは 「〇時〇分」 の予定です
- ③ 車で1時間かかるマツダスタジアムへ応援に出かけます
試合が始まるのは13時からなので30分前には到着したいです
ちょうど良い時間に着く 「〇時〇分」 に家を出ます

等々…③番などはカープの話題へと広がっていきます (^ - ^)

「答え」

- ①「2月16日」
- ②「16時00分」
- ③「11時30分」

金泉居宅介護支援事業所

きんせんきょたくかいごしえんじぎょうしょ

高齢者に介護が必要となる原因の多くは、病気やケガです。

よく知られている認知症のほかにも、脳血管疾患(脳卒中)や骨折、関節疾患などがあります。今回は脳血管障害についてお知らせします。

脳血管疾患(脳卒中)

患者数が多い病気で、発病すると命にかかわることも多いのが脳卒中です。

一命を取りとめた場合でも、片麻痺や言語障害などの重い後遺症が残ることもあります。

高齢男性が要介護状態になる最大の原因で、発症後に寝たきりになる人も少なくありません。

脳卒中の原因には、高血圧や脂質異常症、さらには糖尿病といった生活習慣病が大きく影響しており、多量飲酒や塩分の摂り過ぎといった生活习惯が大きく関わっています。

症状

急にひどいめまいがしたり、フラフラとして立てなくなる場合や半身が麻痺する、視野の半分が欠けたりものが二重に見えるといった場合、さらには急に言葉が出なくなりろれつが回らなくなったりした場合は、脳梗塞の前兆の恐れがあります。

脳梗塞と思われる疑わしい症状や前兆などがみられた場合、早急に専門病院で治療を受けなければなりません。

場合によっては直ちに救急車を呼びましょう。

治療・リハビリ

脳梗塞になると血流が止まった部位の脳細胞が壊死するので、できるだけ早く血管に詰まっている血栓を取り除かなければなりません。

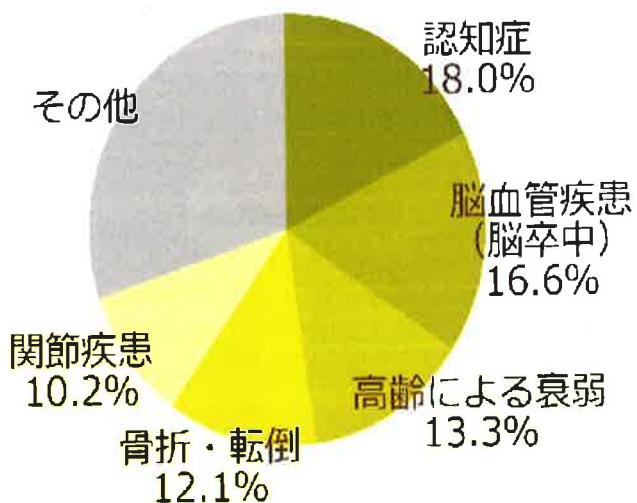
治療法としては、血栓を溶かす薬である「t-PA」という薬の点滴や、カテーテルという管を血管に挿入して血栓を直接取り除くといった方法があります。

一般的に、t-PAは脳梗塞の症状が出てから4時間半以内に投与を始め、カテーテル治療については8時間以内に行わなければならないとされており、後遺症のリスクを避けるためにも、できるだけ早くに治療を開始することが大切です。また、脳梗塞は再発率の高い病気です。

再発を防ぐには、医師の処方した薬を服用し続けるとともに、生活習慣を見直していくことが重要になります。脳梗塞によって片麻痺や言語障害といった後遺症が残った場合は、リハビリに取り組んで機能回復を図らなければなりません。

総合病院のリハビリテーション科やリハビリ専門病院などの医療機関のほか、介護施設でもリハビリが行われています。

介護が必要になった原因



脳血管障害の分類と初期症状



介護などのご相談があれば対応させていただきます。お問い合わせください。

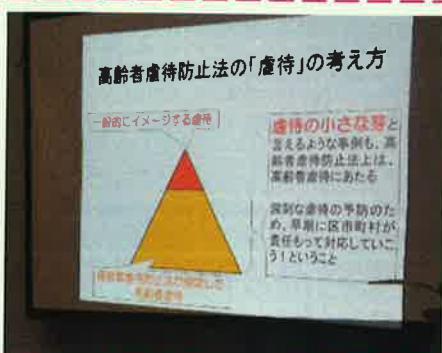


社内研修



1月23日18時より、安芸津地域包括支援センターの社会福祉士、河内様を講師としてお招きし、高齢者虐待についての社内研修を開催しました。

分かりやすい講義と資料を提供していただき、グループワークを通し、虐待の種類やその背景、また虐待が起きていることに気づいた時どのように支援していくことができるのかなど、実際的な事例について話し合い、理解を深める事ができました。



あんずカフェ



1月27日10時より、デイサービスセンター金泉にて、あんずカフェを開催しました。前半は下半身に重点を置いたストレッチ体操、後半には介護における注意点や、地域行事の実情などについて語り合いました。

寒い中でしたが、暖かな雰囲気の中、参加者の皆さんと有意義な時間を過ごす事ができました。

お気軽に
お越しください

～次回あんずカフェのお知らせ～

3月24日（日）10：00

高齢者介護・認知症のなんでも相談室

毎月第4日曜日開催 参加費無料 入退室自由





出前体操教室

2月7日、風早薬局さんにお邪魔し、サロン「はなみずき」の参加者の皆様と一緒に、約30分間「介護予防体操」を開催させて頂きました。和気あいあいとした雰囲気のもと楽しく体を動かし、介護予防への意識を高める事が出来ました。



このような活動を通して、地域とのつながりを
よりいっそう深めていけるよう努めて参ります！



編集後記

一月は往ぬる、二月は逃げる、三月は去る。年明けというのは本当に目まぐるしく、その言葉通りを実感させられますね。それと同時に季節も移ろう頃で、体調管理もなかなか難しいところですが、水分補給や栄養・睡眠などに心がけ、元気いっぱいに新年度を迎えるのですね。お読み頂き、ありがとうございます。

エコキャップ運動

皆様のご協力のおかげで
平成31年1月31日現在
427,119個
引き続きよろしくお願い致します。



医療法人社団あんず会 本田クリニック

〒739-2102 東広島市高屋町杵原1292-1
☎ 082-434-8811 FAX 082-434-8812

グループホーム金泉

デイサービスセンター金泉

デイサービスセンターあんず

金泉居宅介護支援事業所

〒739-2402 東広島市安芸津町三津4333-1
☎ 0846-46-1080 FAX 0846-46-1081

デイサービスセンター金泉高屋
本田クリニック居宅介護支援事業所

〒739-2102 東広島市高屋町杵原1263-1
☎ 082-491-1071 FAX 082-491-1072

ここで掲載されている写真の使用については、本人様又は家族様の同意を得て掲載しています。